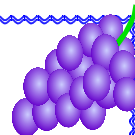


砥山農業小学校通信



第2号

砥山農業クラブ
2006年6月19日発行

6月18日(日)の授業

時間割	教科と学習内容	教室	備考
1時限	りんごの摘果作業	西本果樹園	
2時限	ぶどうの芽かき・皮はぎ作業、ミニかぼちゃの植え付け	砥山ふれあい果樹園	
3時限	じゃがいも畑の観察	八剣山果樹園	
4時限	高山植物・山野草の見学、食用ホオズキの植え付け	湯沢園芸	
5時限	いちごの収穫	桜井農園	

【本日の授業内容】

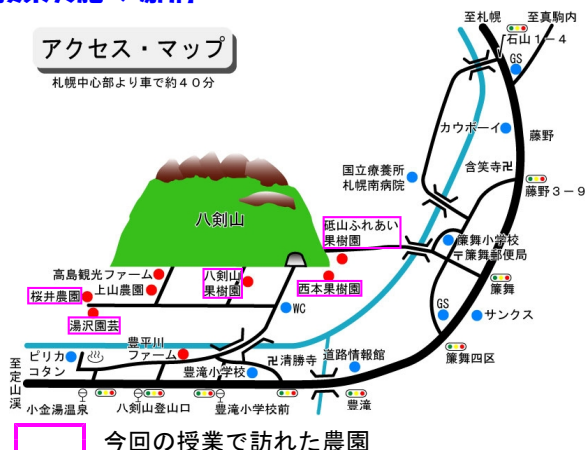
6月に入り雨が降って肌寒かったり、太陽が出て日差しがまぶしく感じられる日々が続いたり、気候がめまぐるしく変わる日々が続いていますが、りんごやさくらんぼの実が、一日一日と大きくなっていくことが感じられます。

本日の授業では、小さい実を摘みとる作業を行うほか、ぶどうの木の芽かきや古い皮の皮はぎなどを行い、最後に皆さんが一番お楽しみ、いちごの収穫を行います。

【授業の主な内容】

5月14日	入学式 りんごのお話し 果樹の苗木植え 農業ゲーム じゃがいも植え付け作業
7月16日	サクランボまつり
8月6日	ペットボトルで虫捕り器づくり さくらんぼジャムづくり いろいろな野菜見学 じゃがいもの収穫
9月17日	ぶどう・プルーン・ミニかぼちゃ収穫 りんごの葉摘み作業 くだもの花を使った小物づくり
10月15日	りんごの収穫 交流会(地域の農産物を使って) 卒業式

【授業実施の場所】



【授業の感想】

薄曇りのさわやかな気候の中、たくさんの実を付けたさくらんぼの木の下にコンテナを並べて、それに腰をかけながら校長先生から説明を受けました。

それから西本果樹園に移動して、今年世話をするりんごの木をムカデゲームにより選んでから、枝のたくさんの実から大きい実を残す摘果作業を行いました。

砥山ふれあい果樹園では小学生はぶどうの皮はぎを、大人は芽かきを行いました。皮はぎでは2m以上の長さの皮をはいでいる小学生も見かけました。

午後からは道路のそばの畑において、ミニかぼちゃの苗をポットから移植するとともに、八剣山果樹園に移動して5月の入学式に植え付けしたじゃがいもの成長の様子を観察しましたが、畑一面に大きなじゃがいもの葉が茂っていました。

湯沢園芸に徒歩で移動し、そこで高山植物や山野草を観察しましたが、あちこちで赤や白、黄色の花が咲いていました。また、食用になるホオズキの苗を一人一人が植え付けして、それをお土産としていただきました。

本日最後の授業は「いちごの収穫体験」でした。ハウスの外まで甘酸っぱいニオイが漂っていました。真っ赤に熟した甘くおいしかったいちごを、思う存分楽しむことができました。



【じゃがいもの成長の様子を観察】

発行：砥山農業クラブ事務局(瀬戸修一)
061-2275 札幌市南区砥山84番地
TEL&FAX 011-596-2694
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkentai2/>

6月18日の砥山農業小学校



【 さくらんぼの木の下で説明 】



【 りんごの摘果作業 】



【 ぶどうの皮はぎ作業 】



【 ミニかぼちゃの植え付け 】



【 食用のホオズキの植え付け 】



【 いちごの収穫 】



